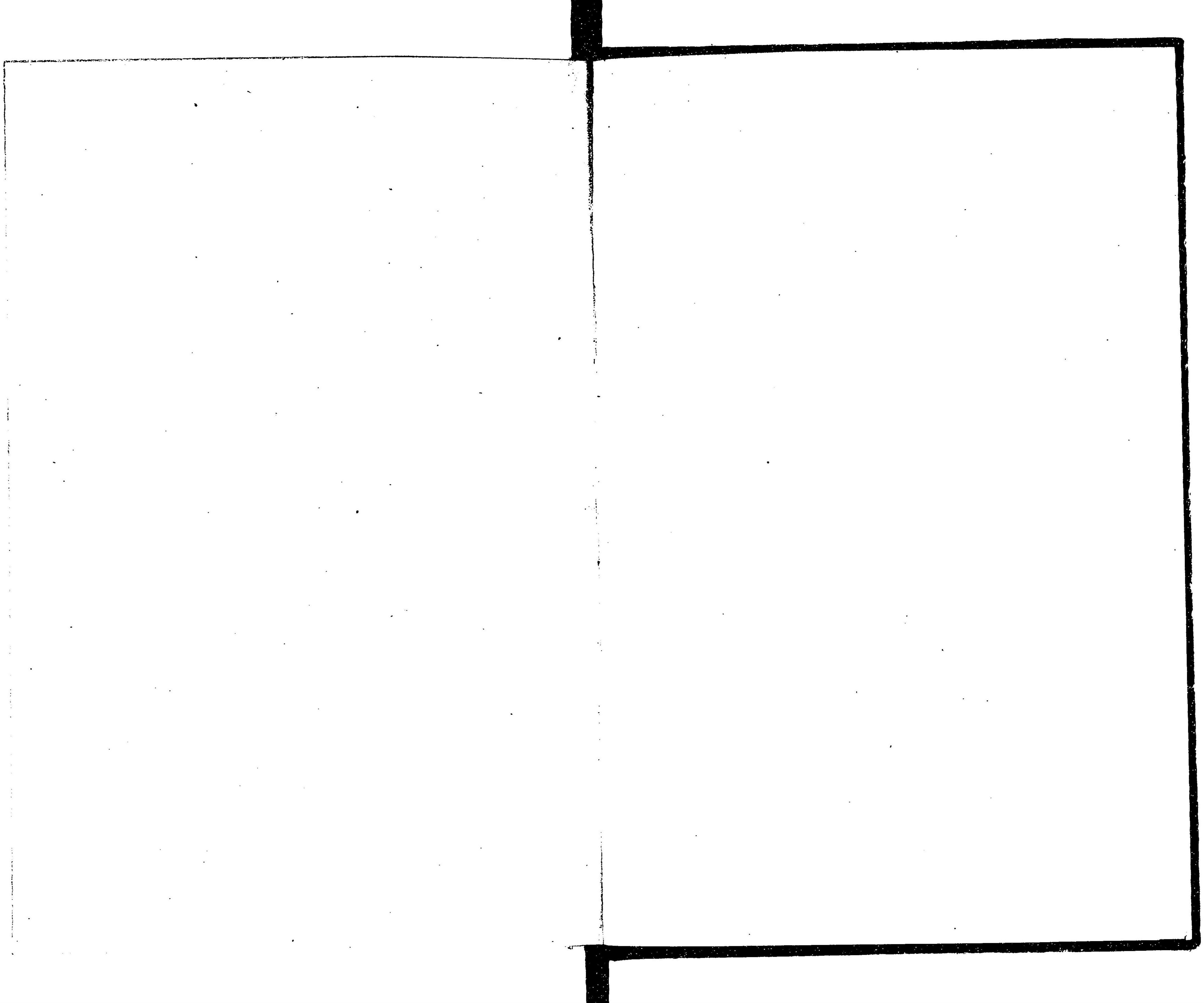


327

27

日英博覽會諸規則

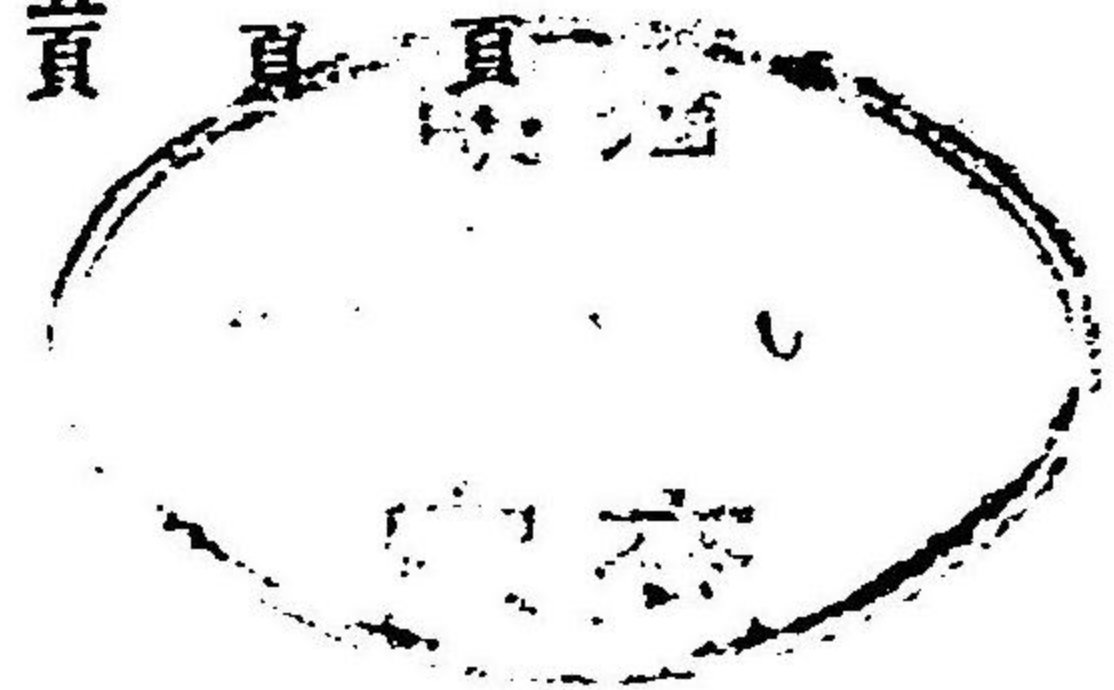
CZ
612
01



Q2
612
01

目次

同	日英博覽會出品經營ノ方針	一頁
同	出品規則	三頁
同	美術品出品鑑査規則	一五頁
同	賣店規則	一九頁
同	出品人特許人其他ニ關スル一般規則	二三頁
同	出品部類目錄	三七頁
同	出品人心得	四九頁



日英博覽會規則

日英博覽會出品經營ノ方針

四月二十四日評議員會ニ於ケル農商務大臣ノ演說ハ日英博覽會出品經營ノ方針ヲ示セルモノアルニ付左ニ之ヲ摘録ス

前略

先ツ本博覽會成立ノ由來ニ付其概要ヲ述ヘンニ昨年英京倫敦ニ於テ英佛博覽會開設セラレタルカ同博覽會ハ兩國朝野ノ熱誠ナル贊助ヲ博シ非常ノ成功ヲ以テ其ノ開設ノ目的ヲ達シタリ而シテ同博覽會ノ事務總長タル「キラルフキ」氏ハ駐英本邦大使ニ對シ該博覽會終了ノ翌年即チ明治四十二年ヲ以テ其設備ヲ利用シ日英博覽會ヲ開催セムコトヲ勸誘シタリ政府ハ右日英博覽會開設ノ計畫ハ兩國間ノ和親ヲ深厚ナラシメ且ツ通商貿易ヲ發達セシムルニ於テ頗ル適切ノ事業ト認メ明治四十三年ヲ以テ日英博覽會ニ參同ニ決定シ昨四十一年末和田事務總長一行ノ歐米出張ノ序ヲ以テ實地ニ就キ調査シタル結果第二十

五回帝國議會ニ參同費百八十萬圓ノ豫算ヲ提出シ滿場一致ヲ以テ之カ協賛ヲ經タリ

前述ノ如キ經過ニ依リ成立シタル日英博覽會ハ其性質、目的、規模、外觀等總テ英佛博覽會ノ場合ト同一基礎ニ於テ經營セラルヘキモノニシテ同博覽會ノ職員ノ如キハ既ニ名譽總裁ニ皇族ヲ奉戴スルコトトナリ又三十有餘名ノ貴族及紳士ハ委員ニ就職スルコトトナリ居レル次第ナリトス

抑モ日英博覽會ノ成立ノ由來及開設ノ目的ハ前述ノ次第ナルカ故ニ之カ經營方針ニ付テモ亦從來萬國博覽會ニ參同シタル場合ト自ラ趣ヲ異ニセサルヲ得ス即チ現時ニ於ケル我文化、富源及產業ノ情態ヲ展示シ依テ以テ通商貿易ノ擴張ニ資スルコトニ大ニ力ヲ致スヘキハ勿論特ニ我文教ノ沿革、古美術、各產業ノ發達、兵制、交通其他諸制度ノ沿革並風俗ノ變遷ニ關スル歴史的出品ヲ爲シ我國運發展ノ由來淵源ヲ顯彰シ兩國間ニ從來存在セル不渝ノ和親關係ヲ愈々深厚確實ナラシムルコトニ努ムルヲ期ス而シテ此經營方針ヲ確定シ我參同ノ實效ヲ收ムルカ爲ニハ官民一致全力ヲ傾注スルヲ要ス 後略

日英博覽會事務局告示第一號

日英博覽會出品規則左ノ通相定ム

明治四十二年四月二十七日

日英博覽會總裁 男爵大浦兼武

日英博覽會出品規則

第一條 明治四十三年五月一日ヨリ同年十月三十一日迄英國倫敦ニ於テ開設スル日英博覽會ニ出品セムトスル者ハ本則ニ依ルヘシ

第二條 左ノ各號ノ一ニ該當スルモノハ之ヲ出品スルコトヲ得ス

- 一 明治三十二年十二月以前ニ於テ採取、產出、加工、製作又ハ製造シタルモノ但シ養成ニ係ル動植物ハ此ノ限ニ在ラス
- 二 風俗若ハ秩序ヲ紊リ又ハ衛生ヲ害スル虞アリト認ムルモノ
- 三 他ニ損害ヲ及ホシ又ハ公衆ニ嫌忌ノ感ヲ與ヘ又ハ危險ノ虞アリト認ムルモノ
- 四 前各號ニ掲グルモノノ外物品ノ種類、性質等ニ依リ出品ノ價值ナシト認ム

ルモノ

第三條 發火、爆裂其ノ他危險ノ虞アルモノハ包裝又ハ模型ヲ以テ出品スルコトヲ得

第四條 農業、園藝、林業、鑛業及水産業ニ屬スル物品ハ事務局ニ於テ指定シタル者ニ限り出品スルコトヲ得

第五條 出品セムトスル者ハ美術品ヲ除クノ外第一號書式ノ願書ニ一部毎ニ作リタル第二號書式ノ出品概目録三通ヲ添ヘ明治四十二年八月三十一日迄ニ地方長官ニ差出スヘシ

一出品人ニ於テ產地ニ府縣以上ニ亘ル同種ノ物品ヲ出品セムトスル場合又ハ二府縣以上ニ亘ル同業者カ合同シテ出品セムトスル場合ニ於テハ前項ノ期限迄ニ願書及出品概目録ヲ事務局ニ差出シ且ツ其ノ旨ヲ關係地方長官ニ届出ツヘシ

第六條 地方長官ハ出品願書ヲ取纏メ前條第一項ノ期限後十五日以内ニ事務局ニ送付スヘシ

第七條 美術品ヲ出品セムトスル者ハ第三號書式ノ願書ニ第二號書式ノ出品概

目録三通ヲ添ヘ明治四十二年九月十五日迄ニ事務局ニ差出スヘシ

他人ノ製作ニ係ル美術品ヲ出品セムトスルトキハ製作者ノ氏名ヲ出品願書及出品概目録ニ明記スヘシ

第八條 特ニ工事ヲ要スル出品ヲ爲サムトスル者ハ設計書及圖面ヲ出品願書ニ添付スヘシ

水、瓦斯又ハ電氣ヲ要スル出品ヲ爲サムトスル者ハ其ノ種類、使用ノ目的及數量ヲ出品願書ニ記載スヘシ

第九條 第七條ノ出品出願人ハ其ノ出願ニ係ル物品ノ鑑査ヲ受クル爲明治四十二年十二月一日ヨリ同月五日迄午前八時ヨリ午後四時迄ニ第四號書式ノ解説書二通ヲ添ヘ其ノ物品ヲ事務局指定ノ場所ニ搬入スヘシ

鑑査ヲ受クヘキ物品ノ荷造、運搬等ニ要スル費用ハ出品出願人ノ負擔トス

第十條 第五條ノ出品出願人ニシテ出品ノ許可ヲ受ケタル者ハ第五號書式ノ出品入記目録三通ヲ調製シ解説書二通ヲ添ヘ出品物輸出五日前迄ニ事務局ニ差出スヘシ

第十一條 解説書ニハ左ノ事項ヲ記載ス

- 一 氏名
 - 二 住所
 - 三 品名
 - 四 産地又ハ製造地
 - 五 一箇年間ノ産額又ハ製造額
 - 六 外國ヘノ輸出額及輸出先
 - 七 工場及職工ノ數
 - 八 物質、製法、用途、效能及特徴
 - 九 協賛人アルトキハ其ノ氏名
 - 十 内外博覽會又ハ共進會ニ於テ受領シタル褒賞
- 前項各號ノ外審査ヲ受クルニ必要ト認ムル事項アルトキハ之ヲ記載スヘシ
- 第十二條 出品物ノ輸出ハ明治四十三年二月十五日ヲ限リトス
- 第十三條 事務局ハ出品物ノ紛失其ノ他ノ損害ニ對シテハ一切其ノ責ニ任セス
- 第十四條 出品ノ陳列ニ要スル一定ノ陳列箱、陳列臺及一般ノ裝飾ニ限リ事務局

- ノ費用ヲ以テ之ヲ調製スヘシ但シ出品人ノ自辨ヲ以テ設備ヲ爲スコトヲ妨ケ
 ス此ノ場合ニ於テハ出品人ハ第五條ノ出品願書ニ設計書ヲ添ヘ願出ツヘシ
 美術品ノ出品ニ要スル運賃、保険料及陳列、裝飾ニ關スル費用ハ事務局ニ於テ之
 ヲ支出スヘシ但シ出品人ノ自辨ヲ以テ特殊ノ陳列、裝飾ヲ爲スコトヲ妨ケス此
 ノ場合ニ於テハ出品出願ノ際事務局ニ届出ツヘシ
- 第十五條 出品人自ラ出品ノ輸送、陳列、裝飾、管理及積戻等ノ事務ヲ處理セサルト
 キハ別ニ其ノ管理者ヲ定ムヘシ
- 第十六條 事務局ハ全國ヲ通シテ一團體ヲ爲セル出品管理者ニシテ事務局ノ認
 可ヲ受ケタル者ニ限リ相當ノ補助金ヲ給ス
- 前項ノ團體ハ出品人ヨリ出品ニ關スル事務ノ管理ヲ委託セラレタルトキハ之
 ヲ拒ムコトヲ得ス
- 第十七條 出品人自ラ出品ニ關スル事務ヲ處理スルカ又ハ前條ノ團體ニ非サル
 管理者ヲ定メタルトキハ其ノ旨ヲ事務局ニ届出ツヘシ
- 第十八條 出品人及出品管理者ハ出品ニ關スル一切ノ事項ニ付事務局ノ指揮監

督ヲ受ケヘシ

第十九條 事務局ハ必要ト認ムルトキハ陳列又ハ裝飾ノ變更ヲ命スルコトアルヘシ

第二十條 出品人ハ其ノ陳列場所ニ於テ見本引札等ヲ無償ニテ觀覽人ニ配付スルコトヲ得

第二十一條 左ノ各號ノ一ニ該當スルトキハ出品ノ輸出若ハ陳列ヲ差止メ又ハ適宜ノ處分ヲ爲スコトアルヘシ

一 許可セサル物品ヲ出品シタルトキ

二 許可シタル數量以上ノ出品ヲ爲シタルトキ

三 出品カ腐敗融解等ノ爲陳列ニ適セスト認ムルトキ

四 本則其ノ他日英博覽會ニ關スル諸規則又ハ命令ニ違背シタルトキ

第二十二條 出品ハ事務局ノ命令又ハ許可ニ依ル場合ヲ除クノ外閉會迄之ヲ撤去スルコトヲ得ス

第二十三條 本則其ノ他日英博覽會ニ關スル諸規則命令又ハ處分ニ對シ出品人

ハ異議ノ申立ヲ爲シ又ハ損害賠償ヲ請求スルコトヲ得ス

第二十四條 本則其ノ他日英博覽會ニ關スル諸規則ハ必要ト認ムルトキハ其ノ規定ヲ變更シ又ハ追加スルコトアルヘシ

第二十五條 出品人ハ本則其ノ他日英博覽會ニ關スル諸規則及命令並シエパーツ、ブッシュ博覽會會社ノ發布スル諸規則ヲ遵守スヘシ

出品人ニシテ前項ノ規則又ハ命令ニ依ル義務ヲ履行セサルトキハ事務局ハ適宜ノ處分ヲ爲シ且ツ之カ爲ニ要シタル費用ヲ本人ヨリ追徴スルコトアルヘシ
第一號書式(美濃紙半折)

出品願

私儀日英博覽會ニ關スル内外ノ諸規則ヲ遵守シ別紙目錄ノ通出品致度候間
御許可相成度此段相願候也

住所及職業

年月日

氏

名

日英博覽會總裁爵氏名殿

九

八

第二號書式(美濃紙半折)

出品概目録		住所		職業		出品人氏名	
番	號	品	名	物	質	形狀	模
量	數	陳	列	容	積	概	價
合	計						

備考

- 一 本紙ハ各出品人一部毎ニ之ヲ認ムヘシ
- 一 番號ハ各出品人一部毎ニ之ヲ附スヘシ
- 一 品名ハ出品ノ本名ヲ記シ方名譯名等アルモノハ之ヲ附記スヘシ

- 一 數量ハ出品ニ對スル慣用ノ稱ヲ以テ之ヲ記スヘシ
- 一 容積ハ長何尺幅何尺厚何尺ト記スヘシ
- 一 非賣品ハ概價ノ欄内ニ非賣品ト記スヘシ
- 一 目錄ハ一部毎ニ取纏メ一冊トナスヘシ
- 一 品名ノ合計ニハ點數ヲ記スヘシ

第三號書式(美濃紙半折)

美術品出品願

私儀日英博覽會ニ關スル内外ノ諸規則ヲ遵守シ別紙目錄ノ通出品致度候間
 鑑査ノ上御許可相成度此段相願候也

住所及職業

年月日

氏

名

日英博覽會總裁爵氏名殿

解説書		住所	職業
番	號品名	出品人	氏名
<p>命題ノ説明 傳記考證其ノ他命題ノ由來ヲ記スヘシ</p> <p>履歷 流派師傳其ノ他修業履歷ヲ記スヘシ</p> <p>褒賞 從來褒賞ヲ受ケタル年月褒賞ノ種類及博覽會若ハ共進會名ヲ記スヘシ</p> <p>前各項ノ外美術工藝品ニ在リテハ第十一條ノ規定ヲ參酌シ鑑査又ハ審査ヲ受クルニ於テ必要ト認ムル事項ハ總テ之ヲ明確ニ記載スヘシ</p>			

備考

- 一 協賛人アルトキハ其ノ住所氏名及其ノ履歷並參與ノ事實ヲ記載スヘシ
- 一 他人ノ製作ニ係ル美術品ナルトキハ製作者ノ住所氏名及其ノ履歷ヲ記載スヘシ

第五號書式(美濃紙半折)

出品入記目錄		住所	職業									
外函	第	出品人	氏名									
番號	部											
記號	號	番號	品名	物質	形狀	模樣	數量	陳列	容積	原價	賣價	記事
合計												

備考

- 一 本紙ハ各出品人一部毎ニ之ヲ認ムヘシ
- 一 番號ハ各出品人一部毎ニ之ヲ附スヘシ
- 一 品名ハ出品ノ本名ヲ記シ方名譯名等アルモノハ之ヲ附記スヘシ
- 一 數量ハ出品ニ對スル慣用ノ稱ヲ以テ之ヲ記スヘシ
- 一 容積ハ長何尺幅何尺厚何尺ト記スヘシ
- 一 原價及賣價ハ各番號ノ出品ノ記載數量ニ對スル價格ヲ示スモノニシテ一箇、一對、一ダース、一組等ノ單價ヲ示ス必要アルトキハ記事欄ニ於テ之ヲ明示スヘシ
- 一 一ダース、一組等ノモノヲ分割シテ賣却スルモ差支ナキトキハ其ノ旨ヲ記事欄ニ明記スヘシ
- 一 非賣品ハ賣價ノ欄内ニ非賣品ト記スヘシ
- 一 目錄ハ一部毎ニ取纏メ一冊トナスヘシ
- 一 品名ノ合計ニハ點數ヲ記スヘシ

日英博覽會事務局告示第二號

日英博覽會美術品出品鑑査規則左ノ通相定ム

明治四十二年四月二十七日

日英博覽會總裁 男爵大浦兼武

日英博覽會美術品出品鑑査規則

- 第一條 鑑査ハ科ニ分チ之ヲ行ヒ鑑査官ハ各科ニ付三人以上トシ其ノ内一人ヲ主任トス
- 第二條 鑑査ハ當該鑑査官半數以上ノ投票ニ依リ之ヲ行フ
前項ノ投票ニハ評點ヲ附スヘシ
- 第三條 評點ハ百點ヲ以テ最高トシ三十點以上ヲ得タルモノヲ合格トス
- 第三條 鑑査官ハ自己ノ製作品又ハ製作ニ關與シタル物品ノ鑑査ニ參與スルコトヲ得ス

第四條 主任鑑査官ハ鑑査官ノ評點ヲ取纏メ其ノ平均評點ヲ算出シテ之ヲ總裁ニ報告スヘシ

第五條 鑑査ハ前條ノ報告ニ基キ鑑査官總會ノ決議ヲ以テ之ヲ確定ス
鑑査官總會ニ於テハ副總裁又ハ事務官長其ノ議長ト爲ル

鑑査官總會ハ鑑査官ノ半數以上出席スルニ非サレハ之ヲ開會スルコトヲ得ス

第六條 總裁ハ必要ト認ムルトキハ再鑑査ヲ爲サシムルコトヲ得

第七條 鑑査官其ノ他鑑査ノ事務ニ關與スル者ハ鑑査ニ關スル一切ノ事項ヲ漏洩シ又ハ鑑査ニ關スル意見ヲ發表スヘカラス

第八條 出品出願人ハ鑑査又ハ鑑査ノ決定ニ對シ異議ヲ申立ツルコトヲ得ス

第九條 鑑査合格品中各科毎ニ評點高キモノヨリ順次出品ヲ許可シ評點低キモノハ出品ヲ許可セサルコトアルヘシ

第十條 鑑査終了シタルトキハ事務局ハ出品ノ許否ヲ定メ出品出願人ニ通知スヘシ

第十一條 出品ノ許可ヲ受ケタル者ノ美術品出品入記目錄差出ニ關シテハ日英博覽會出品規則第十條ノ規定ヲ適用ス

第十二條 出品出願人ハ事務局指定ノ期間内ニ物品ヲ搬出スヘシ

前項期間内ニ物品ヲ搬出セサルトキハ事務局ニ於テ出品出願人ノ費用ヲ以テ相當ノ處分ヲ爲スヘシ

第十三條 事務局ハ鑑査品ノ保管ヲ爲スト雖其ノ紛失又ハ損害ニ對シ一切其ノ責ニ任セス

第十四條 事務局ハ鑑査品ヲ撮影若ハ模寫シ又ハ之ヲ印刷シテ發賣スルモ出品出願人ハ之ニ對シ異議ノ申立ヲ爲スコトヲ得ス

日英博覽會事務局告示第三號

日英博覽會賣店規則左ノ通相定ム

明治四十二年四月二十七日

日英博覽會總裁 男爵大浦兼武

日英博覽會賣店規則

- 第一條 日英博覽會ノ出品人ハ事務局指定ノ場所ニ賣店ヲ設ケ其ノ出品ト同種ノ物品ヲ即賣スルコトヲ得
- 第二條 賣店ヲ開設セムトスル者ハ販賣品ノ種類及所要ノ坪數ヲ明記シ其ノ設計書ヲ添ヘ明治四十二年八月三十一日迄ニ事務局ニ願出ツヘシ
- 第三條 賣店開設ノ許可ヲ得タル者ハ共同シテ一組合ヲ設置シ其ノ規約ハ事務局ノ認可ヲ受クヘシ
- 第四條 賣店開設ノ許可ヲ得タル者ハ其ノ許可ヲ受ケタル面積ヲ他人ニ讓渡又ハ貸與スルコトヲ得ス
- 第五條 賣店開設人自ラ其ノ賣店ヲ管理セサルトキハ代理人ヲ定メ其ノ氏名ヲ

事務局ニ届出ツヘシ

第六條 賣店開設人ハ其ノ賣店ニ於テ使用スル使用人ノ氏名ヲ申出テ事務局ノ認可ヲ受クヘシ

第七條 販賣品ニハ總テ定價札ヲ附スヘシ

第八條 賣店開設人ハ博覽會開會時間中事務局ノ命令又ハ許可ニ依ル場合ヲ除クノ外其ノ營業ヲ休止シ又ハ賣店ヲ閉鎖スルコトヲ得ス

第九條 賣店開設人組合ハ一週間毎ニ販賣品名及賣上額ヲ事務局ニ届出ツヘシ

第十條 賣店開設人ハ博覽會閉會後ト雖割引シテ販賣スルコトヲ得ス

第十一條 賣店ニ關スル費用ハ總テ賣店開設人ノ負擔トス

第十二條 賣店ノ設備及裝飾ハ事務局ノ認可ヲ受クヘシ

前項ノ設備及裝飾ハ事務局ニ於テ必要ト認ムルトキハ其ノ變更ヲ命スルコトアルヘシ

第十三條 賣店開設人代理人又ハ其ノ使用人ニ於テ本則又ハ日英博覽會ニ關スル諸規則ニ違背シ又ハ事務局ノ命令ニ違反シタルトキハ事務局ハ其ノ營業ヲ

停止シ又ハ賣店ノ閉鎖ヲ命スルコトアルヘシ

第十四條 本則其ノ他日英博覽會ニ關スル諸規則命令又ハ處分ニ對シ賣店開設人ハ異議ノ申立ヲ爲シ又ハ損害賠償ヲ請求スルコトヲ得ス

第十五條 本則其ノ他日英博覽會ニ關スル諸規則ハ必要ト認ムルトキハ其ノ規定ヲ變更シ又ハ追加スルコトアルヘシ

第十六條 賣店開設人ハ本則其ノ他本會ニ關スル諸規則及命令並シエパーツ、ブツニユ博覽會會社ノ發布スル諸規則ヲ遵守スヘシ

賣店開設人ニシテ前項ノ規則又ハ命令ニ依ル義務ヲ履行セザルトキハ事務局ハ適宜ノ處分ヲ爲シ且ツ之カ爲ニ要シタル費用ヲ本人ヨリ追徴スルコトアルヘシ

日英博覽會事務局告示第四號

日英博覽會ノ出品人、賣店開設人其ノ他日英博覽會ニ關與スル者ハ左ニ掲クルシ
エパ―ヅ、ブッシニ博覽會會社ノ規則ヲ遵守スヘシ

明治四十二年四月二十七日

日英博覽會總裁 男爵大浦兼武

第一 本博覽會ハ千九百十年五月一日ヨリ同年十月三十一日迄日曜日ヲ除クノ
外毎日午前十一時ヨリ午後十一時迄開會ス

開場時間變更ノ權利ハ會社之ヲ保留ス

博覽會ノ開會及閉會ハ適當ナル方法ニ依リテ之ヲ告知スヘシ

第二 特許人ハ特許ニ關スル物品ノ運送、引渡、据付、固著、裝置、備付、排列、裝飾、維持、撤
去並一切ノ建物ノ建築若シ之アルトキハ構造、障壁、定著物、遮蔽物等ノ費用ヲ支
拂フコトヲ要ス又特許ニ關スル一切ノ物品並用品等ノ運搬、收受、荷解、据付若ハ
撤去、博覽會ノ閉會期又ハ契約期限ノ終ニ於テ等ニ對シテハ責任アル代表者ヲ
以テ之カ監督ヲ爲サシムルコトヲ要ス

第三 特許人ハ飲料、調理物、酒、煙草等ノ物品ヲ會社ノ同意書ニ依ラス又ハ必要ナ

ル料金ヲ支拂フコトナクシテ又ハ普通販賣契約ヲ會社ト締結シ之ニ署名セサル以前ニ於テ配當ヲ受ケタル面積又ハ其ノ一部ニ於テ販賣讓與ヲ爲シ又ハ消費スルコトヲ得ス但シ販賣スルノ權利ハ會社ノ認ムル處ニ從ヒ之ヲ拒絕シ又ハ許可セサルコトアルヘク又一旦許可シタル場合ト雖何時ニテモ之ヲ取消スコトアルヘシ

第四 公衆ヲ欺瞞スルノ方法ハ總テ之ヲ禁ス明瞭ニ説明セサルモノ又ハ會社ノ承認ヲ經サルモノハ出品又ハ陳列ヲ許サス會社ハ斯ノ如キ物品又ハ不適當危険若ハ其ノ他許可スヘカラサルモノト認ムル物品ハ其ノ理由ヲ説明スルコトナクシテ何時ニテモ出品ヲ拒絕シ若ハ撤去ヲ命スル權利ヲ有スルモノトス而シテ各特許人ハ拒絕又ハ撤去ヲ命セラレタル物品ニ關シ會社ニ對シ要求ヲ爲シ又ハ賠償ヲ求ムルコトヲ得ス

第五 博覽會宛ノ箱及荷物ニハ特許人ノ氏名特許ノ事項及建物ノ名稱若ハ位置並本博覽會ノ名稱ヲ其ノ兩側面ニ記載シ且ツ
トヲ要ス



記號ヲ明瞭ニ附記スルコ

第六 豫メ會社ノ同意書ニ依ルニ非サレハ如何ナル物品モ博覽會ノ開會日前四週日ヨリ早ク收容セラルルコトナシ陳列箱陳列棚等ノ建造ハ開會前少クトモ二週間内ニ完成セシメ諸物品ハ少クトモ一週間内ニ陳列ヲ終ハルコトヲ要ス第七 荷箱ハ到着後直ニ荷解ヲ爲シ空箱等ハ特許人ニ於テ之ヲ配當面積又ハ博覽會構内ヨリ搬出スルコトヲ要ス若シ右ノ處理ヲ爲ササルトキハ會社ハ特許人ノ費用ヲ以テ代ツテ之ヲ行フヘキ權利ヲ有スルモノトス會社ハ荷箱ニ關シ何等責任ヲ負フコトナシ

第八 建築其ノ他ノ工事及特許人ニ於テ供給シ又ハ使用ニ係ル物品ハ如何ナル場合ニ於テモ本規則ニ準據シ且ツ會社倫敦カウンチ、カウシル地方廳及其ノ他ノ官廳ノ承認ヲ經ルコトヲ要ス而シテ特許人ハ其ノ工事ニ付配當面積又ハ特許營業ニ關スル契約期間中議會ノ協賛ヲ經タル法律又ハ將來協賛ヲ得ヘキ法律ニ基ク官衙ノ命令及要求ヲ遵守スルコトヲ要ス

第九 特許ニ關スル工事ニ付テハ會社ノ承認ヲ經ルコトヲ要ス若シ特許ノ事物カ建物内ニ据付ケラレタル場合ニ於テハ豫メ會社ノ同意書ヲ得ルカ又ハ特許

人ノ費用ヲ以テスルニ非ラサル限り鉤釘及他ノ附屬物ヲ床壁等ニ押打シ若ハ床壁、屋根等ノ變更、取拂、附ケ増シ、取り減ラシ等ヲ爲スコトヲ得ス博覽會建物ノ床面ハ一平方ヤード一千封度ノ重量ニ堪フヘキモノトス故ニ特許ハ會社ノ同意書ナク又ハ之ヲ得タル後ニ非ラサレハ過重ノ物品ヲ置クコトヲ得ス床面ノ改造ヲ必要ナリト認ムル場合ニ於テハ特許人ノ費用ヲ以テ之ヲ爲スヘシ右改造ノ結果ニ因ル損害ハ特許人ノ力責ニ任スルモノトス

第十 建造物、用具、裝飾、意匠、揭示板、廣告、標旗、招牌等ハ新調ノモノタルコトヲ要シ且會社ノ承認ヲ經ルコトヲ要ス會社ニ於テ之ヲ拒絕スヘキモノ又ハ認許スヘカラサルモノト認ムルトキハ之ヲ撤去變更ヲ命スルコトヲ得特許人ハ自己ノ特許ニ關セサル若ハ會社ノ拒絕ヲ受クルカ如キ廣告及揭示ヲ爲スコトヲ得ス第十一 會社ハ各種ノ建築物、建築又ハ据付並陳列臺、用具、裝飾、招牌等ノ請負ヲ爲ス公認ノ請負人又ハ公認セサル請負人ヲ指名スルコトアルヘシ指名者以外ノ請負人ハ博覽會構内ニ於テ注文ヲ受クルコトヲ許サス但シ特許人ハ書面ニ依リ要求ヲ爲シタル上許可ヲ得タル自己ノ請負人ヲ使用スルコトヲ得此場合ニ

於テ特許人ハ特許ニ關スル工事ニ付請負人ト契約スルニ先チ請負人ノ氏名及住所ヲ會社ニ登録シ且ツ會社ノ一般規程及請負人ニ關スル規則ヲ遵守スルコトヲ約スル覺書ニ署名スルコトヲ要ス又特許人ハ其ノ工事及行爲ニ對シテハ其ノ責ニ任スヘシ

第十二 公衆ノ面前ニ於テ運轉セシムヘキ特許ニ要スル電氣ノ供給又ハ必要ナル電流、瓦斯、水ノ供給ハ特許人ノ費用ト危險トヲ以テ一定ノ書式ニ依リ請求スル場合ニ於テ會社ヨリ之ヲ設備スヘシ特許人ハ其ノ必要ト認ムル電流、瓦斯、水ノ所定量ヲ記載シ且ツ特許ニ必要ナル用具及据付ニ關スル工事ニ付普通ノ時價ヲ以テ會社ニ支拂ヲ爲スコトヲ要ス而シテ其ノ消費スル電流、瓦斯、水ノ費額ニ該當スル金額ヲ供託スルコトヲ要ス何人ト雖許可ヲ得サル者ハ配當面積、特許其ノ他如何ナル場所ニ在リテモ据付ニ關スル工事ニ從事スルヲ許サス特許人ノ使用セムトスル請負人ノ氏名ハ工事著手以前ニ於テ會社ニ届出テ且ツ承認書ヲ受領スルヲ要ス(且ツ請負人ハ會社ノ一般規程及其ノ他ノ諸規則ヲ遵守スルコトヲ約スル覺書ニ署名スルコトヲ要ス)

特許トノ連結ニ關スル會社ノ工事ハ請負人カ配當面積ノ工事ヲ完成シ會社ノ
 検査ニ對シ満足ヲ與ヘタル後ニアラサレハ著手スルコトナシ何人ト雖會社ノ
 使用人ニ非ラサル限リハ豫メ會社ノ書面ナクシテ一旦會社ノ設備ニ連結セシ
 メタル据付ニ干渉附加除去變更等ヲ爲スコトヲ得ス會社其ノ代表者監督者工
 夫ハ電氣瓦斯水ノ幹管及排出管竝此等ノ内外或ハ博覽會會場ノ他ノ部分ニ於
 ケル事物ニ對スル修繕變更又ハ改良ニ必要ナル工事ヲ施スノ必要アル場合ニ
 於テハ何時ニテモ配當面積及特許内ニ出入スル權利ヲ有ス

第十三 或目的ノ爲ニ特許人カ會社ニ對シ供託金ヲ納入シタル場合ニ於テハ會
 社ニ對シ支拂フヘキ金額ニ關スル事務總長ノ證明書ハ雙方ニ對シ最終ノモノ
 ニシテ且ツ拘束的ノモノトス納附金額ト證明書面金額トノ差額ハ各場合ニ應
 シ特許人之ヲ支拂フコトアルヘク又還付セラルルコトアルヘシ

第十四 博覽會開會前會期中又ハ閉會後特許人其ノ使用人ニ於テ裝置建造据付
 若ハ其ノ使用撤去又ハ特許ニ關シ若ハ之ニ附屬スル事物ニ依リ又ハ特許人監
 督ノ下ニ觀覽人特許人其ノ他ノ者ニ對シ又ハ或事物ニ對シ損害ヲ與ヘタル場

合ニ於テハ特許人ハ之ヲ賠償シ會社ヲシテ之カ損害賠償訴訟訴訟費用ニ關係
 セシメサルコトヲ要ス

第十五 各特許ハ總テ特許人單獨ノ負擔責任タルヘシ會社ハ如何ナル原因ニ因
 ルヲ問ハス特許人又ハ其ノ他ノ者ニ屬スル財産ノ安全紛失損害ニ對シ又ハ其
 ノ他ノ者ニ對シ何等責ニ任セス特許人ハ會社ノ借地權保險又ハ官廳ノ許可ニ
 妨ケトナルヘキ行爲ヲ爲スコトヲ得ス且ツ會社ノ火災保險課並地方其ノ他ノ
 官衙ノ要求ヲ遵守スヘシ

第十六 特許人ハ會社ノ同意書ニ依ルニ非サレハ裸火又ハ油ヲ如何ナル方法ヲ
 以テスルヲ問ハス使用スルコトヲ得ス爆發嫌疑危險爆裂等ノ虞アル物質ハ絶
 對ニ之ヲ禁ス會社ハ博覽會構内ニ搬入スル物品ニ對シ検査又ハ試験ヲ施スノ
 權利ヲ有ス

第十七 博覽會開會期日前二週間内ニ使用ヲ開始セサル建築物面積地所ハ會社
 ニ於テ別ニ其ノ他ノ目的ニ配當シ既ニ支拂ニ係ル納金ハ之ヲ沒收シ特許ヲ取
 消スコトアルヘシ且ツ特許人ノ負擔タルヘキ殘額アルトキハ該面積ヲ占有セ

ルモノト見做シテ之カ納付ヲ完了セシムルモノトス

第十八 如何ナル物品ト雖博覽會開場時間中博覽會ニ配達シ搬入シ又ハ搬出スルコトヲ得ス開場前早ク收受シタル各荷箱ハ毎朝開場時刻前ニ撤去スヘシ

第十九 特許人ハ如何ナル契約ニ依ルヲ問ハス配當面積又ハ其ノ一部ニ於テ法律上ノ權利又ハ財産ヲ獲得スルモノニアラス單ニ前記期間内特許ノ目的ニ於テノミ之ヲ使用スルコトヲ許可セラルルニ過キスシテ契約中ノ事項ニ付會社ト特許人トノ間ニ組合ヲ構成スルコトナシ

第二十 會社ハ博覽會入場ノ爲ニ公衆ニ對シ入場料ヲ課スルヲ得公衆ハ何人タルニ拘ハラズ會社カ入場ヲ許可スヘキモノト認定セル者ヲ除クノ外配當面積又ハ其ノ一部ニ入場スルコトヲ得ス會社ハ博覽會ノ建物又ハ敷地ノ或部分ヲ圍繞シ若ハ之ヲ閉チ又ハ一時的若ハ永久的ニ其ノ入場ニ付特別料金ヲ課スルノ權利ヲ有ス特許人ハ會社ノ行爲ヲ理由トシテ何等要償又ハ補助金ヲ請求スルノ權ナシ特許人ハ博覽會入場又ハ其ノ他ノ爲ニ會社又ハ其ノ他ノ者ノ收納ニ對シ何等請求權ヲ有セス但シ特許ノ爲ニ收納シタル金錢ハ此ノ限ニ在ラス

第二十一 博覽會開會前七日間新聞記者ノ檢閲ヲ催スヘシ特許人ハ自己ノ利益上及博覽會ノ利益ノ爲ニ充分ノ準備ヲ爲シ報道ノ材料ヲ供給セムコトヲ望ム

第二十二 博覽會入場ノ爲ニ各特許人ニ對シ他ニ移轉スルコトヲ得サル入場券ヲ發行スヘシ特許人ハ特許ニ從事スル傭人ノ爲ニ開期中ニ於ケル一般入場料ノ半額ヲ以テ會社ヨリ其ノ入場券ヲ購入スヘシ入場券ハ其ノ業務上入場シ得ル爲ニ之ニ記名セル傭人ノミ之ヲ使用シ且ツ隨時會社ノ規定スヘキ條件制限並出入時間等ヲ確守スルモノトシテ發行セラルルモノトス若シ他人ニ於テ之ヲ使用スルカ又ハ發行ノ條件及制限ニ牴觸スルトキハ之ヲ沒收シ再發行若ハ再交附ヲ爲スコトナシ

第二十三 特許配當面積等ハ毎日開場時間前少クトモ十五分内ニ適當ナル掃除ヲ爲シ公衆ニ展示スル用意ヲ爲シ且ツ博覽會ノ公開時間中終始斯ノ如キ状態ニアルコトヲ要ス若シ會社ニ於テ右ノ用意不十分ナリト認ムルトキハ特許人ハ自己ノ費用及危險ニ於テ會社ノ必要ト認ムル改良ヲ爲スコトヲ要ス

第二十四 各特許人ハ自己ノ特許ノ經營ニ關スル一切ノ費用ヲ負擔シ傭人、番人、

從業者ノ俸給及賃金ヲ支拂フコトヲ要ス特許人ハ其ノ傭人ノ氏名及住所ヲ會社ノ事務局ニ登録シ且ツ會社ノ規則ヲ遵守スルコトヲ同意セル覺書ニ署名シタル後ニ非サレハ博覽會又ハ特許ノ業務ニ從事セシムルコトヲ得ス又特許人ハ會社ノ同意書ナクシテ會社特許人又ハ構内ノ他ノ傭主ヨリ解備セラレタル者ヲ使用スルコトヲ得ス特許人ハ其ノ傭人ノ爲ニ會社ノ指示ニ從ヒ無料便所ヲ準備スルコトヲ要ス

第二十五 特許人ハ會社ノ意見ニ於テ會社又ハ他ノ特許人、觀覽人、其ノ周圍ノ特許、陳列場所又ハ財産ノ占有者ニ對シ障害ヲ及ホシ迷惑ヲ與ヘ又ハ損傷妨害ヲ及ホスモノト認ムル行爲ヲ爲スコトヲ得ス特許人ハ如何ナル方法ニ依ルヲ問ハス公衆ヲ勸請シ又ハ強請スルコトヲ得サルノミナラス其ノ代理人又ハ雇人ヲシテ之ヲ爲サシメ又ハ贈與ヲ受ケシムルコトヲ得ス會社ハ一切ノ特許人ニ對シ他ノ特許營業人カ右ノ如キ行爲ヲ爲シ又ハ右ニ關スル規則ヲ遵守セサルカ爲ニ生スル結果ニ付何等責任ヲ負フコトナシ

第二十六 特許ニ關係スル傭人又ハ其ノ他ノ者ハ清潔ナル服裝ヲ爲シ常ニ叮嚀ニ動作シ特許人其ノ他ノ者ニ對シ強請シ又ハ迷惑ヲ與フルカ如キコトヲ爲スヲ得ス又配當面積内ニ於ケルノ外制服着用ノ儘博覽會ヲ觀覽スルコトヲ得ス若シ右ノ規定ニ違背スルトキハ會社ハ博覽會構内ヨリ之ヲ退去セシメ將來入場ヲ禁スルコトアルヘシ會社ハ何人ニ對シテモ其ノ理由ヲ明示スルコトナクシテ博覽會構内ニ於ケル從業ヲ中止シ若ハ入場ヲ拒絕シ又ハ退出セシムル權利ヲ有スルモノトス特許ニ關係セル特許人ノ傭人及其ノ他ノ者ハ毎夜博覽會ノ閉場後直ニ博覽會會場ヨリ退去スルコトヲ要ス

第二十七 特許カ會社ノ任命ニ係ル審査ノ裁判員ニ依リ審査セララル場合ニ於テハ其ノ判定ハ最終ノモノニシテ且ツ拘束的ノモノトス特許人ハ此判決ニ對シテ異議ヲ申立ツルコトヲ得ス

第二十八 特許人ハ特許又ハ博覽會内ニ於テ觀覽人又ハ其ノ他ノ者カ遺失シタル物件又ハ其ノ傭人ノ發見シタル物件ヲ會社ノ指示セル場所ニ直ニ寄託スヘシ

第二十九 特許人ハ會社ノ同意ナクシテ博覽會内ニ於テ引札又ハ廣告ヲ爲シ之

ヲ贈與、配附スルコトヲ得ス

第三十 特許人ハ會社ノ同意書ニ依ラスシテ特許又ハ其ノ一部ヲ取外シ、變更シ又ハ撤去スルコトヲ得ス

第三十一 會社ニ於テ調製シ特許人若ハ其ノ代表者ノ檢閲セル計算書ハ其ノ調製檢閲ノ日ヨリ七日以内ニ特許人書面ヲ以テ不同意ノ申込ヲ爲スニ非サレハ該計算書ハ特許人ニ於テ承認シ且ツ履行ヲ諾セルモノト見做サルヘシ

第三十二 會社ハ販賣其ノ他ノ爲ニ出品目錄案内記、次第書、紀念物又ハ其ノ他ノ出版物ヲ編纂、印刷及發行スルノ專權ヲ有シ且ツ特許又ハ其ノ一部ノ撮影模寫、複製ヲ爲ス專權ヲ有ス特許人ハ會社ノ同意書ナクシテ特許又ハ其ノ一部ヲ撮影模寫、模寫スルコトヲ得ス又會社或ハ會社ノ公認代理人ニ依ルカ又ハ成規ノ料金ヲ納付スルニ非サレハ會社ニ依リ拒絶セラルル方法ニ依リテ博覽會構内ニ於テ特許ニ關スル廣告又ハ揭示ヲ爲スコトヲ得ス

第三十三 特許人破産ノ場合ニ於テハ會社ハ其ノ選擇ニ依リ契約ヲ解除スヘシ該契約ニヨリ特許人ノ所得ニ歸シ又ハ特許人ニ依リ支拂ヘル金額ハ之ヲ沒收

シテ會社ノ財産トナルヘシ法人解散ノ命令ハ破産ト看做サルヘシ

第三十四 會社ノ契約書及規則ニ於テ次ニ掲クル文字ハ次ノ意義ヲ有スルモノトス

「會社」ハ「シエパーツ、ブッシュ博覽會會社」博覽會ハ千九百十年五月ヨリ十月迄倫敦ウエスト、シエパーツ、ブッシュニ於ケル敷地内ニ開設スル博覽會特許人ハ政府、市、人又ハ法人タルト否トヲ問ハス集合體ニシテ合衆王國內ニ住所ヲ有スルト否トヲ問ハス特許ニ關シ會社ト契約ヲ爲シ其規則ノ寫ニ署名セルモノ「特許」ハ會社トノ契約書ニ記載セル特許人ノ觀セ物、興行物、出品又ハ特許權及之ニ關係スル事物又ハ其ノ一部、配當面積ハ特許ノ目的ヲ以テ特許人ニ配當シタル地所、建築物又ハ其ノ一部、傭人ハ特許ノ爲ニ若ハ之ニ關スル事情ノ爲ニ一時的ニ或ハ永久的ニ如何ナル目的タルヲ問ハス從業スル代理人、代表人、管理人、從業者、僕、助手若ハ其他ノ者、事務總長ハ倫敦ウエスト、グロムウエル街タワーハウス、イムレ、キラルフヒール氏及書面ヲ以テ任命セラレタル同氏ノ代理人、終ニ單數ノミヲ以テ記載シタル語ハ複數ノ場合ヲモ包含シ男性ノミヲ以テ記載シタル語ハ女性ヲモ包含

シタルモノ其ノ反對ノ場合亦同シトス

日英博覽會事務局告示第五號

日英博覽會ニ出品セムトスル者ハ左ニ掲グル出品部類目錄ニ據ルヘシ
本出品部類目錄ハ各部ニ於テ包含スヘキ物品ヲ例示シタルモノニシテ出品ノ種
類ヲ制限シタルモノニ非ラス

明治四十二年四月二十七日

日英博覽會總裁 男爵大浦兼武

日英博覽會出品部類目錄

第一部 教育

第二部 美術

第三部 心藝

活版術—裝置方法及成品。各種印刷法。機械的又ハ寫眞的ノ印刷法ニ依リ縮寫シ

タル圖畫ノ標本

寫眞術—材料、器械、方法及成品

書籍、製本、新聞紙、招牌、評論雜誌及其他ノ定期刊行物。器械及成品

地理學、宇宙學論及測地學用ノ地圖及裝置、
 貨幣、賞牌、數學的及科學的器具
 醫學及外科術、衛生用具
 樂器、器具、製造法及製作品
 演劇用具及裝置

第四部 機械

蒸汽機關、凝縮器、汽機、給水加熱器、過熱汽器及汽機附屬器
 各種機關、熱空氣、瓦斯、壓縮空氣及瓦斯發生機

一般機械、傳動機、記錄器、強弱試驗機、唧筒、水壓機、空氣壓縮機械等、機械工具、金工
 機械、切斷機、研磨機、器械工具及附屬品、木工用機械、手工工具及附屬器

第五部 電氣

電氣ノ機械的發生及電氣ノ應用、發電機、電動機、變壓器、電氣應用機械、安全裝置
 電氣化學
 電燈、ランプ、整調器、開閉器其他電燈用品

電信及電話

電氣ノ各種應用、計量器及記錄器、醫療電氣、信號、電氣爆發物、指示器、電氣爐、加熱器
 械

第六部甲 土木及通運

土木ノ材料、裝置及方法、建築材料、石炭、セメント、漆灰、人造石、海岸標識設備、浮標、燈
 明臺、給水及瓦斯工事ノ設備
 公共工事ノ模型、設計圖及圖面

第六部乙

客車及車輪製作、客車ノ各部並其ノ製作ニ關スル發明、自動車及自轉車
 馬具其他ノ駕馭具

第六部丙

鐵道及軌道設備、車輛、線路、信號、統計表、鐵道ニ關スル特殊ノ地圖及工事、各種鐵道
 及軌道ノ組織、運搬起重機
 商船ニ使用スル材料及裝置、船舶及端艇用推進機及裝置、救助船及海上救助裝置

空中飛行機

第七部 農業

耕作用器及耕耘方法

葡萄栽培器具及方法

農業用器具及方法

農學。農事統計

玄米、精米、落花生、豆、其他植物的食料品

家畜、家禽及犬等ノ食料品

動物的食料品

非食用農產物

有用昆蟲及其製品。有害蟲及寄生植物

第八部 園藝

園藝及育樹用ノ器具及方法。庭園裝飾用裝置及物品。壺、瓶、椅子、腰掛等。庭園ノ建築
菜圃植物

果實及果樹

樹木、灌木、裝飾的植物及花卉

溫室及煖室植物

園藝及育樹用種子及砧木、草類及種子

第九部 林業、狩獵、漁業、野生收穫物ノ採集

林業用具及方法

森林栽培及林產物

狩獵裝置。獵銃、旋條銃、短銃、雷管、爐裂、彈、彈丸及火藥

狩獵產物

漁業裝置、網具及漁業ノ製產物、養魚、水產養殖ノ設備及方法

寒天

野生收穫物、採集ノ器具

第十部 飲食品

食料品製造ノ器具及方法

穀粉製品及其副產物

麵麩及麵類。ビスケット

貯藏サレタル肉、魚、野菜及果實、肉越幾斯

砂糖及糖菓、乾蕃椒、乾薑等ノ調味料。チョコレート。マーガリン、トッフェル、茶、珈琲等

葡萄酒

果酒及利古兒酒、各種酒精、商業用亞兒古保兒

各種飲料、炭酸水、サイダー、麥酒、穀類ヨリ釀造シタル其他ノ飲料

第十一部 採鑛及冶金

鑛山及採石場ノ工事、石炭、各種金屬鑛物

精鍊、鐵及鋼鐵工場ノ設備、方法及製品

冶金、青銅、黃銅、亞鉛、錫製造所ノ設備、方法及製品、白金、金及貴金屬類製造ノ裝置及

方法、電氣鍍金、珐瑯又ハ漆ヲ施シタル製品、銅、銅、黃銅及鉛製ノ管、建築工事用鐵

器、刃付工具、金庫

第十二部 甲 裝飾品及家具

公共建物及邸宅ノ定著裝飾、裝飾的寄木細工、鐵細工及裝飾ニ應用シタル鍍工匠ノ作業

色玻璃、特種ノ珐瑯等

裝飾用紙類、壁紙

第十二部 乙

家具、桌子、椅子、書棚、球突臺、寢臺等

敷物類、帷帳、オイルクロス、リノリウム

家具匠ノ製品及材料

窯業、瓦及各種磁器、陶器

水晶、玻璃器、裝飾用玻璃、燧

暖房及換氣用裝置及方法、暖爐、爐屏、邸宅用暖房器械

電氣ニ依ラサル點燈、瓦斯燈

第十三部 織物

紡績及製繩ノ裝置及方法

織物製造ニ用ユル装置及方法

織物ノ漂白、染色、捺染及仕上用ノ器具及方法並各種ノ程度ニ於ケル材料

被服ニ於ケル原料ノ裁縫及製作ニ用ユル器具及方法

紡績及製織ニ用ユル機械

綿、亞麻、麻等ノ絲及織物並綿製品

毛絲及毛織物

生絲、絹絲及絹織物

レース、刺繡及レース製造

男女及小兒用被服ノ裁縫

被服ニ關係アル各種工業

第十四部 甲 化學工業

應用化學及製藥、油及蠟類、酸、アルカリ、樟腦、樟腦油、薄荷油、薄荷腦、各種ノ鹽、磷、石鹼、

蠟燭、グリセリン、膠、假漆、防臭劑、染料及顏料、木精ヲ混シタル酒精、醋酸、タール、明

礬、單純ナル藥劑及調合セル藥劑、揮發油、ダブピン、印刷用インキ、靴墨

製紙

鞣革及羽、毛、皮

香料、石鹼、化粧水、香油、白粉、香袋、齒磨及煉油

第十四部 乙

煙草及マツチ

第十五部 雜工業

漆器

金細工及寶玉

銀細工、七寶及瑛瑯

介、甲、牙、角製品

時計製造

美術的、金屬細工、青銅鑄造

扇子、團扇、提灯、傘

刷子製造、モロッコ革製造、轆轤細工、竹細工、籃細工、煙管及喫煙用品

麥稈及經木、眞田、花筵

彈性護謨及ガタ、バルチャ工業、弦線

玩具、遊戲、クロケット、ボール、ロケットニス、クリケット、フットボール、ゴルフ等、體育

第十六部 經濟

年期職工、幼年職工ノ保護

勞力及賃金、利益分配

大工業及小工業、生産組合又ハ信用組合、同業組合及職工組合

大規模及小規模農業

工場ニ於ケル職工保護、職工保護制度

勞働者ノ住居

共同店舖及食料品店舖

勞働者ノ智育及德育改良ノ制度

豫防制度

公衆ノ安寧ニ關スル公私ノ事業

衛生

公ノ慈惠的救濟

第十七部

殖民ノ方法

殖民ニ關スル材料

殖民地へ輸出スル目的ヲ以テ作りタル特殊製品

第十八部

砲兵ノ武器及材料

工兵學

海軍工學

軍隊用地圖製作、水路測量

行政事務

日英博覽會事務局告示第六號

日英博覽會出品人心得左ノ通相定ム

明治四十二年四月二十七日

日英博覽會總裁 男爵大浦兼武

日英博覽會出品人心得

本邦ト英國トノ不渝ノ親交ニ基キ政府ハ茲ニ明年五月英國倫敦ニ於テ開設スル日英博覽會ニ參同スルニ決シタリ之レ該博覽會ニ依リテ我文化ノ發展富源及産業ノ進歩ヲ表彰シ依テ以テ通商貿易ノ擴張ヲ圖ラントスル趣旨ニ外ナラス抑モ英國ハ其ノ總輸入額六十五億圓ヲ算シ且ツ自由貿易國ナルニ拘ハラス本邦品ノ輸入セラルルモノ僅ニ二千五百萬圓ニ過キサルハ畢竟我產物ヲ汎ネク公示スルノ機會乏カリシニ歸因スルモノニシテ該博覽會ハ對英貿易上逸スヘカラサルノ好機ナルカ故ニ深ク左記ノ事項ニ注意シ奮テ優良ナル出品ヲ爲シ販路ヲ擴張スルニ努メ以テ政府參同ノ趣旨ニ協フコトヲ期スヘシ

第一 出品ハ國民ノ生産的實力ヲ集合シテ國民的一體トナリ輸贏ヲ世界ノ最

大市場ニ決スルノ覺悟ヲ以テ同業者互ニ相一致シ優等品ヲ精選シテ出品スルコトヲ期スヘシ

第二 出品人ハ目前ノ利益又ハ單ニ褒賞ヲ得ルコトヲ目的トセス販路擴張上必要ナル標本タルヘキモノヲ出陳シ貿易上永遠ノ利益ヲ收ムルコトヲ主眼トスヘシ

第三 普通商品ハ現ニ貿易品タリ若ハ將來貿易品タルヘキモノニシテ販路擴張ノ見込アルモノヲ撰フハ勿論主トシテ英國人ノ嗜好ニ應シ且ツ專ラ實用ニ適スルモノヲ撰フヘシ

第四 繪畫彫塑類ノ美術品ハ風趣高雅ニシテ國光ヲ發揚スルニ足ルヘキモノタルヘシ

第五 美術工藝品ハ意匠ノ斬新製作ノ精巧堅牢ヲ主トシ鑑賞實用其ノ宜シキヲ得タルモノヲ撰フヘシ

第六 學術經濟等ニ關スル出品ハ文化ノ進歩ヲ示スニ足ルヘキモノタルヘシ

第七 製産ノ數量僅少ナルモノ又ハ單ニ奇巧ヲ街フニ過キサル物品ハ出品ス

ヘカラス

第八 同種ノ物品ハ多數人各自ニ出品スルコトヲ避ケ同業者協同一致シテ地方特産物ノ特長ヲ發揮スルコトヲ主眼トスヘシ

第九 出品物ノ數量ハ其ノ出品物ノ性質ニ從ヒ其ノ價值ヲ充分發揮スルニ適當ナル様注意スヘシ

第十 出品ノ陳列ハ其ノ光彩色澤形狀等ノ配合ニ留意シ斬新ノ意匠ヲ凝ラシ觀覽人ノ注意ヲ喚起スルニ努ムヘシ

第十一 寫眞圖面統計表等ニ用フル文字ハ英語ヲ用ヒ字句ニ誤ナキコトヲ期スヘシ

第十二 繪畫寫眞圖面統計表ノ類ハ額面帖等ニ仕立ツヘシ

第十三 解説書ハ審査又ハ鑑査用ニ供セラルヘキモノナルヲ以テ簡明確實ニ記述スヘシ

第十四 出品人ハ引札廣告等ノ配付其ノ他販路擴張上必要ナル施設ヲ爲スコトヲ怠ルヘカラス

第十五 出品物ノ賣價ハ將來ノ取引ニ重大ナル關係アルヲ以テ生産費、運賃、保
險料、荷造費等ヲ參酌シテ著實ニ之ヲ定ムヘシ
第十六 出品願書、出品概目録、出品入記目録、解説書等ノ差出及出品物輸出ニ關
スル期限ハ出品人ニ於テ嚴ニ之ヲ遵守シ遲滞ナキコトヲ期スヘシ

日英博覽會事務局

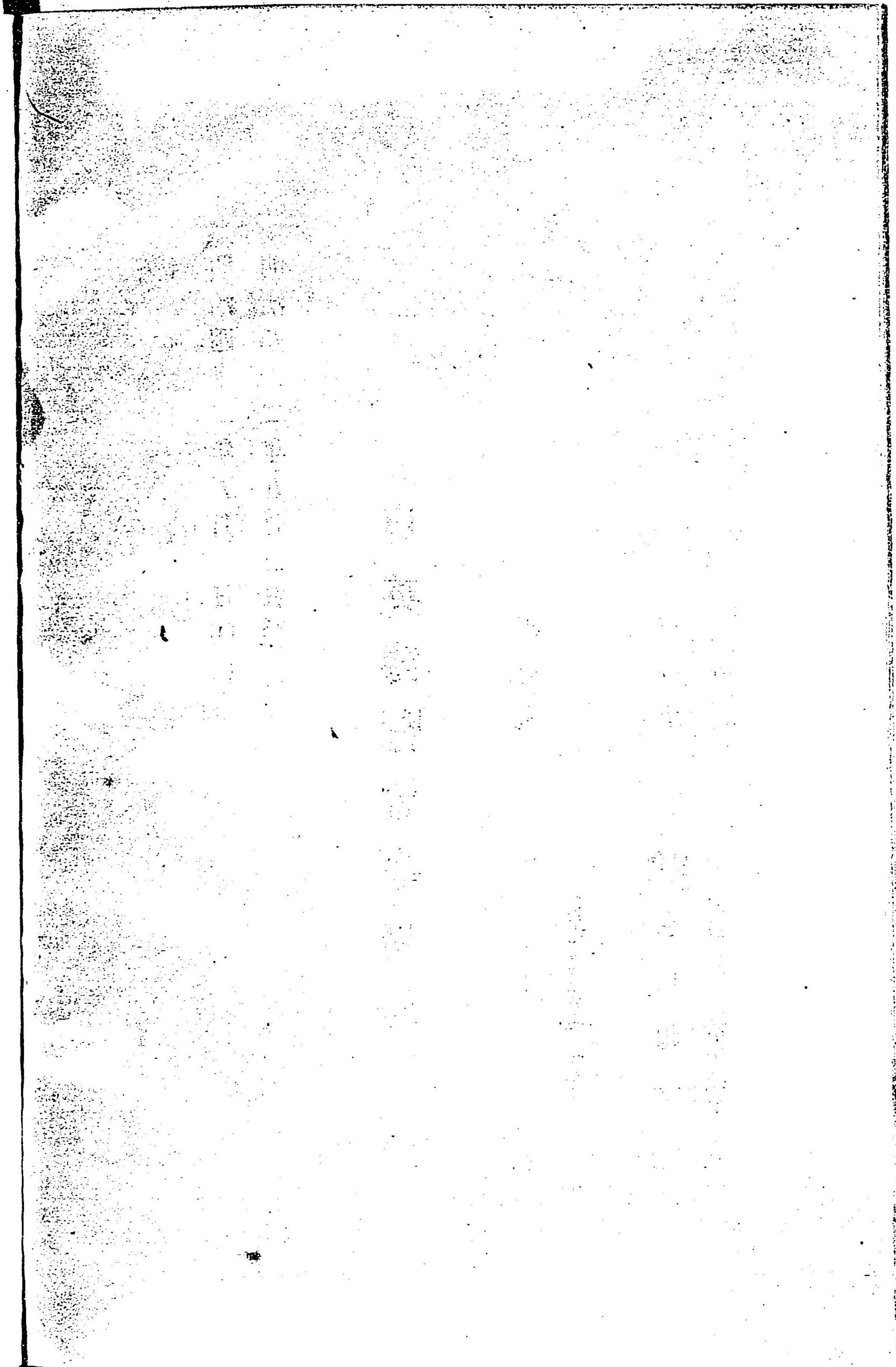
明治四十二年五月一日印刷
明治四十二年五月三日發行

印刷人 松 本 魁

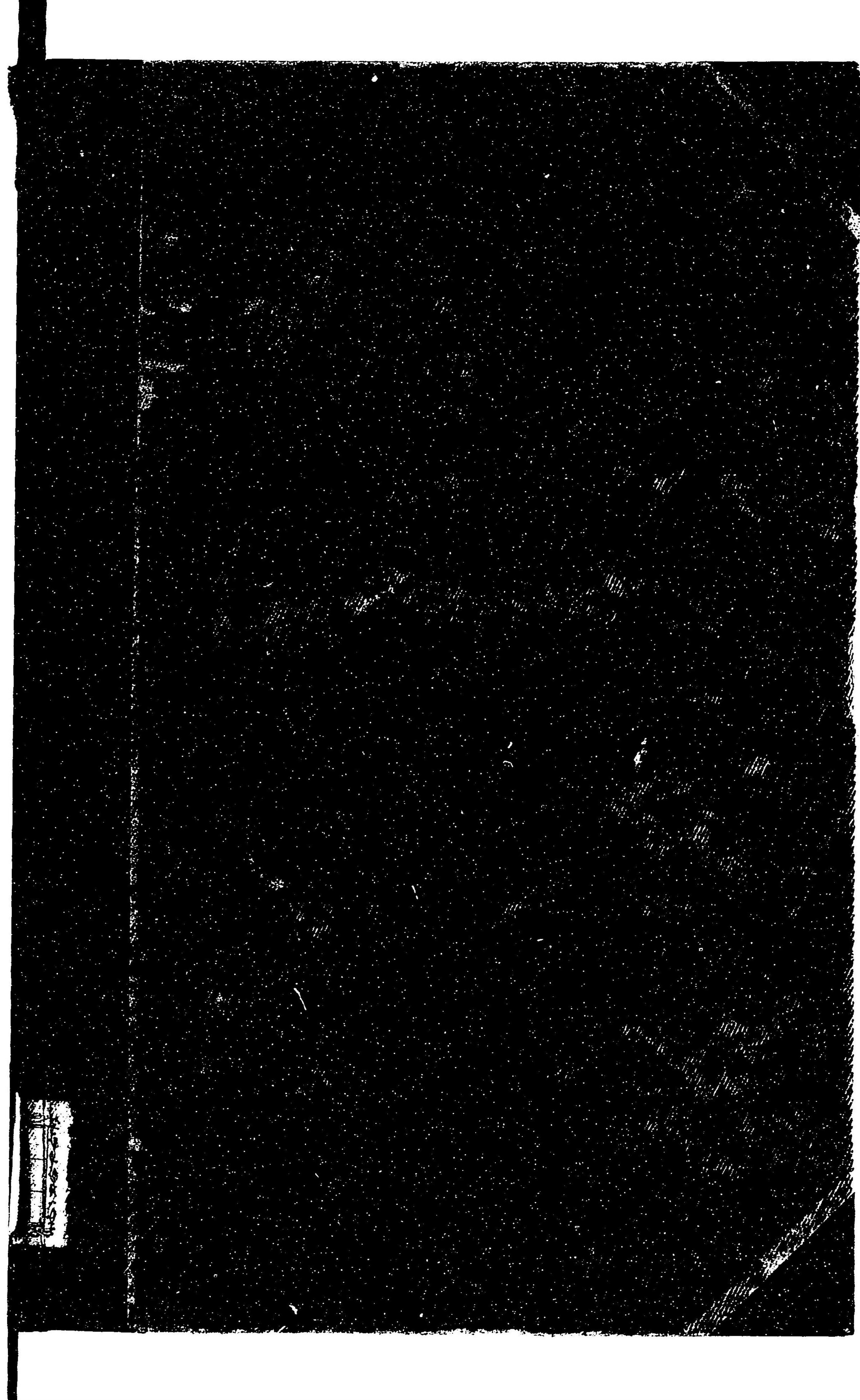
東京市芝區濱松町壹丁目七番地

印刷所 會社 東京國文社

東京市京橋區宗十郎町十五番地



327
27



027
27

禁電子式複写

CZ
612
01

042186-000-8

CZ-612-01

日英博覧会諸規則

日英博覧会事務局

M42

BDI-1278

